

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012 年 10 月 31 日

派遣者氏名（専門分野）	池 田 光 子	（中国哲学）
-------------	---------	--------

派遣期間	2012 年 7 月 29 日	～	2012 年 9 月 26 日
------	-----------------	---	-----------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
台湾	台北市	中央研究院（傅斯年図書館・文哲所）

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

中央研究院（傅斯年図書館・文哲所）

【住所（傅斯年）】11529 台北市南港区研究院路二段 130 号

【住所（文哲所）】11529 台北市南港区研究院路二段 128 号 ※双方とも同敷地内に在り

【HP（中央研究院図書館サービス）】<http://aslib.sinica.edu.tw/>

(1)HP（中央研究院館蔵目録）：http://las.sinica.edu.tw/search*cht

(2)HP（傅斯年）：<http://lib.ihp.sinica.edu.tw/>

(3)HP（文哲所）：<http://lib.litphil.sinica.edu.tw/>

【交通手段】①捷運（MRT）南港展覽館より徒歩 20 分。②捷運南港展覽館よりバス（205, 206, 276, 306 等）。③捷運昆陽駅・南港駅よりバス（212, 270, 藍 25 等）。④捷運南港展覽館よりタクシー（70～100 元）。

【利用方法（傅斯年）】館内に入り、出入口手前にロッカーがあるので、荷物（袋）はそこに入れる。ダイヤル式のため、コインは不要。出入口のバーの先に受付があり、そこでパスポートと引き替えに入館証をもらう。

貴重資料の閲覧は、その殆どが画像データ化されているため、館内の PC にて閲覧が可能。但し、その画像をプリントアウトすることは不可。なお、このデータを閲覧する場合、受付に置いてある申請書に氏名や所属等を記入する。申請書には、データを閲覧する必要性を明確（研究上、データを見る必要がある旨を説明）にする必要がある。

複写が必要である場合には、オンラインで登録（氏名やメールアドレス、所属等）した上で、複写を希望するページを記入する手続きが必要（複写の上限は書物の半分）。よって、ページ番号が分からないと複写が難しいため、オンラインで予め申請するなどが不可能。一度、画像データを見て、ページを確認する必要がある。なお、複写に要する時間は、中 2 日程度（おそらくは、コピー枚数による）。

全頁の複写を希望する場合には、個人単位では不可。自身が所属する機関の図書館等を通じて申請する必要がある。全頁の複写を希望する場合、所属機関が所蔵する貴重資料の全頁複写との交換によって、無料で複写資料を得ることができる。

【利用方法（文哲所）】基本的な手続きは傅斯年図書館と同じ。荷物は、図書室の前にあるロッカー（10 元、返却式）に預けてから入室。一般書については、各階に設置されているコピー機（コピーカードを受付にて購入）で複写が可能。一枚 2 元。事前調査の方法としては、中央研究院の各研究所が出版している目録で可能。閲覧を希望する資料が明確である場合には、前掲の HP が有用となる。